

Mie Soto Young Priests' Association 青年会だより

第
44
号

発行所：三重県曹洞宗青年会
発行責任者：花井正道 ☎(0595)47-0515
三曹青公式サイト <http://sansousei.com/>

三重県曹洞宗青年会

検索



ご挨拶



三重県曹洞宗青年会

第三十一代会長

花井 正道

改歳の令辰、管内各御寺院様におかれましては益々ご清祥のことと拝察し、お慶び申し上げます。平素より三重県曹洞宗青年会の活動に格別のご厚情とご援助を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

この度、令和六年十一月に開催されました定例総会に於きまして関係各位のご推挙ご承認を賜り、不肖儀、三十一代会長を拝命致しました。何分浅学非才の身であ

りますが第三十二代役員はじめ会員皆様と共に、昨今懸念される会員の減少、活動規模の縮小と言った諸々の問題に差し当たり、先輩諸老師から受け継がれて来たボランティア精神、不可能を可能にして来た挑戦する心、仲間や檀信徒、地域の皆様を大切にする熱い魂を継承し、互いに研鑽を重ね人々の心の闇を照らす光となれるよう精進を続ける所存でございます。

さて、朝日雄道第三十代会長指揮の下、当会に於きましては様々な事業を進めて参りました。去る令和五年十二月二十六日に第四十七回東海管区曹洞宗青年会大会・三重県曹洞宗青年会六十年記念大会を開催させて頂きました。管内ご寺院様、檀信徒皆様のおかげをもちまして盛会の裡に無魔円成出来ましたこと茲に御礼申し上げます。

また、緑蔭禪の集いに於きましては松阪市海禅寺様に全面協力を賜り、参加者約六十名と言う多くの皆様にご参加頂けた事は会員一同活動の一層の励みになりました。

朝日前会長の発願により令和六年能登半島地震におけるボラン

ティア活動も鋭意進めて参りました。皆様より物心両面のご助力を賜り深謝申し上げます。一月一日の発災を受け、当会も有志のメンバーで現地に赴き活動を続けて参りました。現地では未だに終わりの見えない復興活動が続けられております。当会も引き続きボランティア活動を続け参る所存です。

和太鼓集団「鼓司」に於きましては今般「第四十八回正力松太郎賞奨励賞」を受賞致しました。推薦の応募を続けて下さった歴代宗務所所長様はじめ、「鼓司」を応援くださっている皆様に改めて感謝申し上げます。

三重県曹洞宗青年会は、会員和合の精神と情熱を護持し、見聞楽、緑蔭禪の集い、ボランティア活動、また新たな事業に向けて、感謝の気持ちと初心を忘れず取り組んで参りたいと思います。管内各御寺院様並びに各寺護持会様、檀信徒の方々におかれましては、変わらぬご理解ご協力をお願いいたしますとともに、皆様の益々の仏法興隆と福寿長久を祈念申し上げます。

合掌

退任挨拶



朝日 雄道

謹啓 迎春を慶び、管内御寺院様におかれましては、益々御健勝にて四衆御接化のことと拝察申し上げます。

先般開催されました第六十二回定例総会を以て、会長を退任致しました。在任中には県内御寺院様はじめ御関係各位の皆様方のお力添えを頂戴し、大過なく二年間の任期を全うできましたこと、衷心より御礼申し上げます。

思い返しますと、第二十九代藤原祥寛師の御志を継承し任を拝命いたしました当初は、世界中で猛威を振るってきた新型コロナウイルス

ルス感染症が一時沈静化の兆しを見せ、青年会各事業の再稼働の時期でもございました。

そうした趨勢の変化の中で迎えたのが第四十七回東海管区曹洞宗青年会大会、三重県曹洞宗青年会六十周年記念大会でありました。ご報告につきましては前青年会だよりにて既述のため割愛させていただきますが、今大会テーマでもありました『今、自分にできること』に則り、会員相互研鑽の歩みを以て一つの集成の形に至ることができました。

そして令和六年元日、新たな時代に踏み出した矢先に発災した能登半島地震により、石川県を中心に北陸地方では甚大な被害を出すこととなりました。各地で義捐金の勧募が行われ復興に向けた支援の輪が広がる中、当青年会といたしましても『今、自分にできること』を考え、微力ながら様々な活動に取り組んで参りました。義捐金勧募は素より、曹洞宗三重県第二宗務所様はじめ管内御寺院様、多くの方々のご支援ご協力を賜り、現地にて傾聴・足湯・炊き出し・

瓦礫撤去並びに清掃活動・当会和太鼓集団「鼓司」による演奏を行わせていただきました。

しかしながら一年以上経過した現在も避難生活を余儀なくされている方がいらつしやいます。一日でも早く被害の傷痕が癒され、復興が成し遂げられることを願ってやみません。私たち僧侶が宗教者としての真価を問われる今日、伊賀市新堂寺住職 花井正道新会長であれば会の陣頭指揮をとり、一層の発展に御尽力くださることと信じております。

末筆になりましたが、二年にわたり共に肩を並べ御力添えいただきました内局諸師はじめ会員の皆様に感謝し、今後とも研鑽の道を同じくさせていただくことをお願いいたします。管内御寺院様におかれましては、変わらぬご法愛と指導きをお願い致しますとともに、益々の仏法興隆と山門繁栄をご祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

合掌

新入会員ご紹介



こんにちは、第四教区三十番林昌院副住職の菅沼広陽と申します。

このたび青年会に参加させていただきましたことになりました。新しい環境に飛び込むことに多少の緊張もありますが、それ以上に多くの方々との出会い、交流できることを心から楽しみにしています。

普段は、物事に丁寧に取り組むことを大切にしており、これからの経験を通じて自身を高めていきたいと考えています。

何事にも前向きに取り組んでいきますので、どうぞよろしく願っています。

活動報告

能登半島地震災害ボランティア

昨年の一月初一日令和六年能登半島地震発生から一年が経ちました。

青年会として輪島市門前町を中心に、発生当初から、五月までに支援物資搬送をはじめ、避難所での炊き出し、總持寺院瓦礫撤去清掃作業など四回ボランティア活動へ参

加させていただきました。

また、能登半島では九月に豪雨災害が発生し、大変な状況がまだ現在も続いている模様です。地震災害から一年が経過しましたが青年会としても引き続き被災地支援を継続していきたいと思っています。



令和6年7月8日 伊賀市広禅寺
「特派布教 進退、手紙の書き方研修」



令和6年10月14日 松阪市海禅寺
「緑蔭禪の集い」



令和6年12月1日 津市安楽寺
「成道会 見聞楽」

副会長よりのご案内

緑蔭禅担当 久野 良輔

この度、緑蔭禅の集い事務局を担当させて頂くことになりました。

花井会長新体制のもと青年会の一翼を担い、緑蔭禅の集いの無事円成に向けて誠心誠意つとめてまいります。

昨年十月、松阪市海禅寺様にて行われた緑蔭禅の集いでは約六十名に及ぶ大変多くの方にご参加頂きました。

本年度も多くの方が禅に触れ、坐禅に打ち込み、心充実した時間を過ごして頂くますよう企画してまいりますので、皆様方のご支援ご協力並びに地域の方々への呼び掛け等一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

伝道車担当 小林 堯弘

本年度より伝道車担当させて頂く事になりました。

まず報告といたしまして、八年程使っておりまして、スタッドレスタイヤ（ゴムの部分）を新しく致しました。

当会では伝道車の管理、並びに坐蒲やお椀、ポット等様々な器物を所有しております。何か必要な際はお気軽にお問い合わせの上、ご活用ください。また、お気付きの点、不備等ございましたら、ご連絡よろしくお願い致します。

月例担当 佐藤 大智

本年度より月例担当を務めさせて頂くことになりました。

昨年十二月には一志町安楽寺に於きまして伊勢の津七福神開創十二周年記念法要と共催して「見聞楽」を行いました。今期も一堂に会し様々な法要、研修を行っていききたいと思致します。お寺の行事のお手伝いなどもいたしますので、お気軽に青年会まで

お声がけ頂ければと思います。
花井会長のもと精一杯務めさせて頂きま
すので、諸先輩老師方には御指導御鞭撻の
ほどよろしくお願い申し上げます。

全曹青・東海曹青担当 小倉 寛史

この度、全曹青・東海曹青担当を拝命させて頂いた頂きました。

これから二年間当会と全国との架け橋となり、互いの情報を共有・発信していく所存です。

引き続き他曹青行事、また全国各地への災害ボランティア活動等へ積極的に参加協力していきたいと考えておりますので、皆様方のご指導ご支援を賜りますようお願い致します。

鼓司担当 花井 正道

昨年、九月二十六日、曹洞宗事務庁に於いて「第四十八回正力松太郎賞」奨励賞式に出席してまいりました。これもひとえに発足当時のメンバーの果敢な挑戦と努力の賜物であると感銘を受けました。

皆様のお陰様でチームも二十周年を迎えます。関係各位に感謝の意を伝える行事が出来ればとメンバー一同会議を続けております。皆様にご案内申し上げる際は是非ご参加下さい。

本年も県内外より演奏の依頼を頂いております。

鼓司はいろいろな経験が出来ます。楽しみながら自己の修行を進められます。少しでも興味のある方は気軽にメンバーにお声がけください。新しい仲間を心からお待ちしています。

広報担当 濱口 知希

この度、広報担当を拝命しました濱口知希です。

二年という短い間ですが、よろしく願ひいたします。

この二年間で三重県曹洞宗青年会の活動をより広く、深く知ってもらえるように精進いたします。

コロナ禍も落ち着いてきた昨今でありますので、三曹青の活動も活発になってきております。

活動報告をホームページやSNS等で発信していきますので皆様に見て頂けたら幸いです。



<https://sansousei.com/>



sansousei



三重県曹洞宗青年会

会費納入のお願い

平素は青年会活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

青年会の各活動は、みなさまの会費によって成り立っております。会費の納入が済みでない方は、お近くの青年会会員または、会計竹内大智までお問い合わせください。

■正会員 一〇、〇〇〇円

■賛助会員 五、〇〇〇円

何卒ご理解いただきますよう

よろしく願ひいたします。

事務局便り

◆今年度より青年会執行部が新役員になりました。初めて役員の就職に就く会員もおりますが、花井新会長の下、二年間努力精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願ひ申し上げます。

◆緑蔭禅の集いはコロナ禍以降、一日の日帰り開催となっておりますが、初めて緑蔭禅の集いに参加してくれる参禅者の方も沢山おられましたので、今年の緑蔭禅の集いも檀信徒の皆様や近隣の方々にお声がけをして頂きご参加をして頂ければ幸いです。

◆見聞楽の開催や法要、行事、法話、梅花、ボランティア等、青年会員がお手伝いできる事があれば、お近くの会員又は事務局までご連絡下さい。また、青年会ホームページやInstagramのアカウントから活動の様子や写真を見る事ができますので是非ご覧頂きたいと思致します。

◆近年、会員が減少しております。まだ青年会に入会しておられない御弟子様や知り合いの方にもお声がけをして頂き、ぜひ青年会活動に参加をしていただきたいと思います。青年会活動により、今後の県内御寺院様との交流や親睦を通じて自己の研鑽に繋げて頂きたいと思致します。

事務局一同 合掌